

研修だより

No.1

令和7年度の研究が始まります！

21日(月)に理論研修を行い、令和7年度の研究が始まりました。今年度の研究主題や研究仮説は以下の通りです。

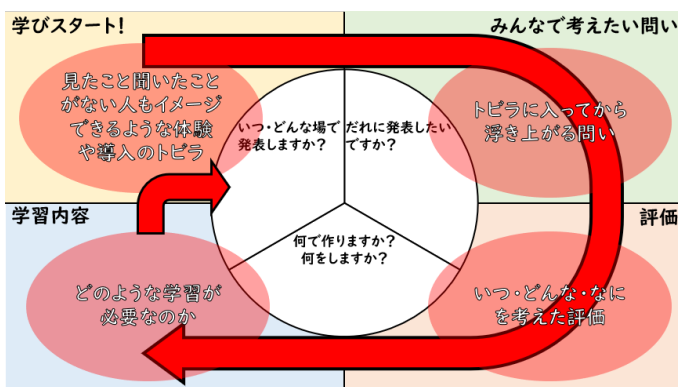
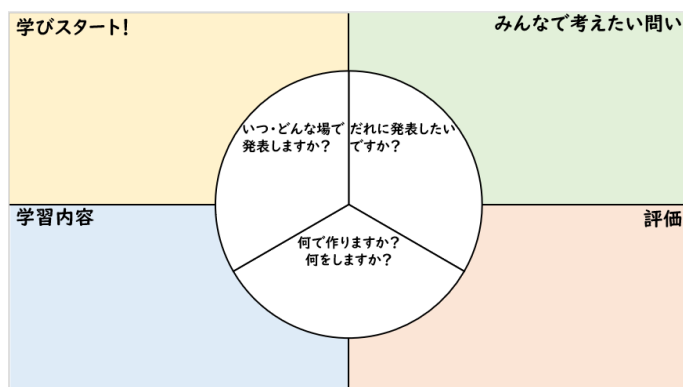
自己実現を目指す深い学び
～他者と関わり合い、探究する学習の充実を通して～

研究仮説①

「**学びのデザイン**」をし、**自己評価**をすることで、主体的に学習し自己実現しようとする子どもを育てることができるだろう。

・仮説検証のために…

POINT！ 授業構想シートの活用



今年度使用する「授業構想シート」です。使い方は、左上からスタートし、時計回りに進めて行きます。このシートは、子どもが各々作成するのではなく、担任と子ども達で話し合いながら一緒に作成していきます。子どもだけでは、うまく埋めていくことができないと思いますので、そこに担任が入って、舵取りをしてください。どのような学習内容で良いわけではなく、指導事項などがきちんと押さえられるようにお願いします。



学級毎に考えるので、学習内容や単元のまとめの活動が学年で揃わないこともありえます。指導事項を押さえれば、問題ありません。それぞれの学級の学びを交流し合えば、それもまた次の学習へ生かせられると考えられます。いろいろな学習の仕方を学べますね！

評価について

『思考・判断・表現』各教科で育成する資質・能力を()に当てはめる。

	目的の達成度 思考	情報の整理・分析 判断	まとめ 表現
	習得した知識の活用	多面的な内容構成	表現の工夫
A(3点)	()について知っていることを正しく活用しながら目的に沿って発表している。	()について情報と情報を結び付けながら複数の情報や視点を整理してまとめている。	()について相手に伝わるように表現している。
B(2点)	()について知ったことを概ね正しく活用している。	()について集めた情報を概ね整理しながらまとめている。	()について表現している。
C(1点)	()についての知識を正しく活用していない。	()について集めた情報をまとめている。	()について表現していない。

ループリックは授業の様子というよりも、パフォーマンス課題を評価するのに使います。(単元末に作る新聞や意見文、スピーチなどなど)毎回3つの観点全てでループリックを作成するか、重きを置く観点だけにするか、これから考えていきましょう！

『主体的に学びに取り組む態度』

	目的・計画を実行しようとする力	情報収集	自己分析
	授業中の姿	ノートの記述	振り返り
A(3点)	目的達成のために計画を調整しながら、学んでいる。	目的を考えながら多面的な視野で情報を集めている。	今後の生活や学びに生かすような、調整力や働いた分析を行っている。
B(2点)	計画通りに行っている。	必要な情報を集めている。	自己を分析している。
C(1点)	目的や計画からも迷っている。	情報を集められていない。	自己を分析していない。

教員からだけの評価だけではなく、自分自身で学習の評価をすることによって、「次はもっと、〇〇したい。」「次はこれができるようになりたい。」のように、学習に主体的に取り組める子どもを育てます。

研究仮説②

他者との関わり合いをもつことで、より「深い学び」を探究しようとする子どもを育てることができよう。

仮説検証のために…

POINT!

個人⇄全体(グループ)を行き来する学習

使うアイテムはありませんが、学習の中に個人で考える時間と全体交流(グループ単位での交流も可)を取り入れましょう。単元単位で考えて交流場面を取り入れることもあれば、1時間の授業の中で取り入れることもあると思います。

自分にはなかった考え方を友達から聞いたり、自分の考えの欠けている部分を指摘されたりすることで、より深い学びができると考えられます。

個人から学習が始まることがあれば、全体から学習が始まることもあると思います。教科や単元、場面に応じて臨機応変に取り入れていきましょう。

全体会で利用したスライドは、

共有→!!校務分掌→研究部→☆令和7年度研究部→全体研修①

に入っていますので、必要に応じてご覧になってください。

提案や文章だけでは伝わらないところも多いと思いますので、詳細は5月19日(月)の提案授業と事後研で…。